一 般 質 問

令和6年第1回定例会（3月7日）

質 問 者	内 容	答 弁 を 求 め る 者
高山 豊彦	<p>1. 行政のデジタル化の推進について</p> <p>(1) 本町が「令和5年度インフラ DX 大賞」の国土交通大臣賞を受賞したと、町長が SNS で発信されたがその内容は。</p> <p>(2) 国は自治体の DX 化を推進しているが本町の取組は。</p> <p>2. 買い物困難者の対策について</p> <p>(1) 商工会の「移動スーパーよろずや茶太郎」が営業されていないと聞くがその実態は。</p> <p>(2) 昨年12月定例会で買い物困難者対策についての私の一般質問に対して、「よろずや茶太郎がより利用しやすくなるよう商工会と協議していく」と答弁をされたが、協議の結果は。</p> <p>(3) 高齢者など自分で買い物に行けない方々に対する福祉の観点からどのような対策を考えられているのか。</p>	<p>町長 総務課長</p> <p>町長 農村振興課長 福祉課長</p>
村山 一彦	<p>1. 災害対策について</p> <p>(1) 和束町の高齢化率は。</p> <p>(2) 水道管の耐震化進捗状況は。</p> <p>(3) 家屋の耐震化の支援事業を今こそ積極的に進めるべきでは。</p> <p>(4) B&G の建物は避難所に指定されているが、雨漏れがあると聞くが。</p> <p>2. 町づくりについて</p> <p>(1) トンネル開通を目前とした今、企業等の進出相談は何件来ているのか。</p> <p>(2) オープンエアミュージアム構想について町長の素案を語っていただきたい。</p> <p>(3) 教員住宅の今後の取り扱いは。</p> <p>(4) 景観条例の見直しは。</p>	<p>町長 税住民課長 建設事業課長 総務課長 総務課長</p> <p>町長</p> <p>地域力推進課長</p>
山本 達也	<p>1. 和束町民の防災に対する意識向上と、いざという時に尊い命を守る行動を促す取り組みとして、毎年の防災週間に町全体の防災訓練を定例化し実施する事ができるか。できる場合、いつから実施するか。また和束町の耐震化工事補助についての内容を問う。</p> <p>2. 町内人口減少について、移住促進、流出低減など増やすことと減らさないことの両輪が必要と考えるが、移住者は町の方々と役場、活性化センターの努力もあり微増である。流出の歯止</p>	<p>町長</p> <p>町長</p>

	<p>めとなる策を講じるため、町に住み続けたいと思う理由と町を離れたいと思う理由について Google Form と回覧などで全町民アンケートを実施できないか。</p> <p>3. 昨年9月第3回定例会での私の質問「和束町をどのような町にしたいか、何が重要だと感じているか」について町長からは「行政は住民自治の取りまとめ役であり、住民からの意見を参考に住民と行政が意見を交わし、町づくりに取り組みたい」とお答えになっているが、半年を経て住民とどういった意見を交わし、町づくりのどの部分に反映されているかを公表願いたい。</p>	町長
岡本 正意	<p>1. 能登半島地震をふまえた防災対策の強化を</p> <p>(1) 「防災計画」での「被害予測」の再検討、見直しは。</p> <p>(2) 避難所機能の改善を。</p> <p>① 小中学校体育館での空調設備の整備を。 ② 「あたたかい食事」を提供できる設備、体制の整備を。 ③ 備蓄用品の分散備蓄の徹底を。最低限、すべての指定避難所に必要備品の備蓄を。 ④ 高齢者、障害者、妊婦や乳幼児など可能な限り個別の特性や事情に配慮した避難所の確保を。また避難所運営への女性参画の推進を。 ⑤ マンホールトイレの増設など、トイレの確保を。</p> <p>(3) 断水時の水の確保対策の強化を。</p> <p>① 給水車の増車や分散配置、地域の井戸の実態把握と日常的な管理対策の実施を。 ② 旧水源や旧配水施設などの非常時における利活用は出来ないのか。 ③ 水道事業の広域化の中止、見直しが必要ではないか。</p> <p>2. 総合保健福祉施設での専門職の確保、充実を</p> <p>(1) 施設運営にあたっての専門職の配置、確保、充実についての町の考え方、具体的な確保の計画は。</p> <p>(2) 専門職の確保、充実に向けて。</p> <p>① 管理栄養士、栄養士、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、言語聴覚士を計画的に配置を。 ② 保健師や看護師の増員、薬剤師の確保を。 ③ ホームヘルパー、食生活改善推進員の養成、確保を。 ④ 保健・医療・福祉の専門職の養成、確保にむけて、町独自の修学支援制度の創設を。</p> <p>3. 物価高から暮らしを守る途切れのない支援を</p> <p>(1) 簡易水道や下水道（汲み取りも含む）料金の減免、軽減を期間限定も含め実施を。</p> <p>(2) お金の心配なく「入学、進学の時」を迎えられる支援を。</p> <p>① 義務教育での入学時負担の無償化、軽減の実施を。 ② 高校入学時のタブレット購入への補助、高校生通学補助の拡充を。</p> <p>(3) 商品券や燃料券等の恒常的な支給を。</p>	<p>町長 総務課長 建設事業課長</p> <p>町長</p> <p>福祉課長</p> <p>町長</p>